

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年1月19日(2012.1.19)

【公開番号】特開2010-131162(P2010-131162A)

【公開日】平成22年6月17日(2010.6.17)

【年通号数】公開・登録公報2010-024

【出願番号】特願2008-309474(P2008-309474)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 5 2 F

A 6 3 F 7/02 3 5 2 L

A 6 3 F 7/02 3 5 2 N

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月24日(2011.11.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技媒体貸出システムの一部を構成するように遊技機に隣接して設置される共に、遊技客に対して遊技媒体の貸出を行うための装置本体と、

前記装置本体に設けられると共に、前記遊技客によって前記遊技媒体の貸出のための貸出操作がされる入力部と、

前記遊技媒体の貸出処理を含む、前記装置本体における各種処理を実行する制御手段と、を備え、

前記制御手段は、前記装置本体が通常の遊技媒体貸出処理を行うように設定された通常電力動作と、前記通常電力動作時よりも前記装置本体の消費電力が低下するように設定された低消費電力動作と、を切替可能に構成されており、

前記制御手段はさらに、前記通常電力動作の状態において前記入力部に対する貸出操作が所定時間以上行われなかつたときには、前記通常電力動作から前記低消費電力動作に切り替えると共に、前記低消費電力動作の状態において前記入力部に対する貸出操作が行われたときには、前記低消費電力動作から前記通常電力動作に切り替えるように構成されていることを特徴とする遊技媒体貸出処理機。

【請求項2】

請求項1に記載の遊技媒体貸出処理機において、

前記動作の切替に係る前記所定時間は、変更設定が可能に構成されていることを特徴とする遊技媒体貸出処理機。

【請求項3】

請求項2に記載の遊技媒体貸出処理機において、

前記所定時間は、前記遊技媒体貸出システムにおいて前記装置本体に接続されかつ当該装置本体よりも上位の装置を操作することによって変更設定されるように構成されていることを特徴とする遊技媒体貸出処理機。

【請求項4】

請求項1～3のいずれか1項に記載の遊技媒体貸出処理機において、

前記通常電力動作と前記低消費電力動作との切替を行う省エネモードと、前記通常電力

動作から前記低消費電力動作への切替を行わない通常モードと、を変更可能に構成されていることを特徴とする遊技媒体貸出処理機。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の遊技媒体貸出処理機において、

前記省エネモードと通常モードとの変更は、前記遊技媒体貸出システムにおいて前記装置本体に接続され且つ当該装置本体よりも上位の装置を操作することによって可能に構成されていることを特徴とする遊技媒体貸出処理機。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の遊技媒体貸出処理機において、

前記装置本体に設けられると共に、当該装置本体が前記低消費電力動作の状態であることを示す表示部をさらに備えていることを特徴とする遊技媒体貸出処理機。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の遊技媒体貸出処理機において、

前記装置本体に含まれると共に、前記入力部と、当該入力部に接続されかつ当該入力部の制御を行うユニット制御部とを含むユニットと、

前記ユニットに対して接続されかつ、当該ユニットの制御を行う本体制御部と、を備え、

前記制御手段は、前記ユニット制御部と前記本体制御部とを含んで構成され、

前記本体制御部は、前記通常電力動作では前記ユニット制御部に電力を供給する一方、前記低消費電力動作では前記ユニット制御部への電力供給を停止するように構成され、

前記本体制御部はさらに、前記ユニットの前記入力部に対して直接接続されており、

前記通常電力動作の状態においては、前記ユニット制御部が前記入力部を監視することによって、当該入力部に対する貸出操作が行われるか否かを判定する一方、前記低消費電力動作の状態においては、前記本体制御部が前記入力部を監視することによって、当該入力部に対する貸出操作が行われるか否かを判定するように構成されていることを特徴とする遊技媒体貸出処理機。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の遊技媒体貸出処理機において、

前記装置本体は、前記入力部及び前記ユニット制御部を含む前記ユニットを複数備え、

前記通常電力動作の状態においては、前記各ユニットのユニット制御部がそれに対応する前記入力部を監視することによって、当該入力部に対する貸出操作が行われるか否かを判定すると共に、前記全てのユニットの入力部に対する貸出操作が前記所定時間以上行われなかつたときには、前記全てのユニットのユニット制御部に対する電力供給を停止することで前記低消費電力動作に切り替える一方、

前記低消費電力動作の状態においては、前記本体制御部が前記各ユニットの入力部を監視することによって、前記各入力部に対する貸出操作が行われるか否かを判定すると共に、いずれかの 1 のユニットの入力部に対する貸出操作が行われたときには、前記全てのユニットのユニット制御部に対し電力供給を再開することで前記通常電力動作に切り替えるように構成されていることを特徴とする遊技媒体貸出処理機。

【請求項 9】

請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の遊技媒体貸出処理機において、

前記制御手段は、前記低消費電力動作の状態のときに、当該低消費電力動作であることを前記装置本体に接続されている外部機器に出力するように構成されていることを特徴とする遊技媒体貸出処理機。

【請求項 10】

遊技媒体貸出システムの一部を構成するように遊技機に隣接して設置される共に、遊技客に対して遊技媒体の貸出を行うための装置本体と、

前記装置本体に設けられると共に、前記遊技客によって前記遊技媒体の貸出のための貸出操作がされる入力部と、

前記遊技媒体の貸出処理を含む、前記装置本体における各種処理を実行する制御手段と

前記遊技媒体の計数を行う計数手段と、を備え、

前記制御手段は、前記装置本体が通常の遊技媒体貸出処理を行うように設定された通常電力動作と、前記通常電力動作時よりも前記装置本体の消費電力が低下するように設定された低消費電力動作と、を切替可能に構成されており、

前記制御手段はさらに、前記通常電力動作の状態において前記入力部に対する貸出操作が所定時間以上行われなかつたときには、前記通常電力動作から前記低消費電力動作に切り替えると共に前記計数手段に低消費電力動作である旨の低電力指示信号を送信し、前記低消費電力動作の状態において前記入力部に対する貸出操作が行われたときには、前記低消費電力動作から前記通常電力動作に切り替えるように構成されており、

前記計数手段は、前記低電力指示信号を受信したことに応じた作動を行うことを特徴とする遊技媒体貸出処理機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

前記制御手段は、前記低消費電力動作の状態のときに、当該低消費電力動作であることを前記装置本体に接続されている外部機器に出力するように構成してもよい。ここで外部機器としては、例えば遊技機、遊技機の呼出ランプ（表示部）、島コントローラ、及び管理コンピュータが、具体例として挙げられる。

この構成により、外部機器においては、遊技媒体貸出処理機が低消費電力動作中であるという情報を適宜利用することが可能になる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

前記とは別の遊技媒体貸出処理機は、遊技媒体貸出システムの一部を構成するように遊技機に隣接して設置されると共に、遊技客に対して遊技媒体の貸出を行うための装置本体と、前記装置本体に設けられると共に、前記遊技客によって前記遊技媒体の貸出のための貸出操作がされる入力部と、前記遊技媒体の貸出処理を含む、前記装置本体における各種処理を実行する制御手段と、前記遊技媒体の計数を行う計数手段と、を備える。

そして、前記制御手段は、前記装置本体が通常の遊技媒体貸出処理を行うように設定された通常電力動作と、前記通常電力動作時よりも前記装置本体の消費電力が低下するように設定された低消費電力動作と、を切替可能に構成されており、前記制御手段はさらに、前記通常電力動作の状態において前記入力部に対する貸出操作が所定時間以上行われなかつたときには、前記通常電力動作から前記低消費電力動作に切り替えると共に前記計数手段に低消費電力動作である旨の低電力指示信号を送信し、前記低消費電力動作の状態において前記入力部に対する貸出操作が行われたときには、前記低消費電力動作から前記通常電力動作に切り替えるように構成されており、前記計数手段は、前記低電力指示信号を受信したことに応じた作動を行う。